

軍旗

ぐんき

市指定

所在地：沢田



昭和20年（1945）8月の太平洋戦争敗戦を以て、日本陸海軍はすべて解体、軍旗は必ず焼却することになった。

その時、篠山の歩兵第七十連隊（当時中部第六十八部隊）は宮崎県に駐屯していたが、連隊長が軍旗を焼却するに忍びず、現地へ極秘裏に埋めた。戦後15年が経過し、同連隊長が再び駐屯地を訪れ発掘し、原隊の地篠山へ持ち帰ったのが当軍旗である。

棹頭の菊花紋章、旗地の一部、軍旗日記が、沢田遺芳館に保管されている。